

太平松

令和2年6月1日
福島市立野田小学校
TEL (557)4258
発行者 校長 湯田公夫

本格的な教育活動の再開にあたって…学校における感染症対策

分散登校を経て、通常登校が始まりました。気を緩めることなく、お子様の健康を守るため、国や県、市の指針を踏まえて、学校として取り得る限りの対策を徹底してまいります。ご理解とご協力をお願い申し上げます。

(1) 基本的な感染症対策

① 家庭と連携した健康観察の徹底

- 毎朝の検温や風邪症状等の確認を行う。
- 発熱等の風邪の症状がみられる児童は、自宅休養とする。

② 咳エチケットやマスク着用の指導

- 学校においては、基本的に常時マスクを着用する。
- 清潔なハンカチの持参を徹底し、給食時の咳エチケット等を指導する。

③ 手洗いの徹底

- 外から教室へ入る時、トイレの後、昼食の前後等、こまめに手洗いを行う。
- 用具や物品の共用はできるだけ避ける。どうしても必要な場合は、消毒及び使用前後の手洗いを徹底する。

(2) 環境衛生の整備

- 教室やトイレ等の特に多く手を触れる箇所(ドアノブ、手すり、スイッチ、机、いす等)は、1日1回以上定期的に消毒液を使用して清掃を行う。
- 共用用具や設備等(体育館の床等)も適切に消毒する。



2人1組での消毒作業

(3) 「3つの密」を避けるための対策

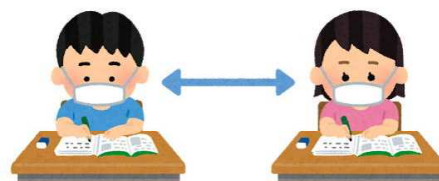
① 換気の徹底

- 気候上可能な限り、常時2方向の窓を同時に開けて換気する。
- 授業時間中も可能であれば常時換気を行う。
- エアコン使用時もこまめに換気を行う。



② 身体的距離を確保するための工夫

- 教室のつくりに応じて、備品を教室外に移動したり、座席を互い違いにしたりして、1m以上の身体的距離を確保する。
- 座席以外でも、1m以上の間隔を意識できるように掲示等の工夫を加えるとともに、繰り返し指導する。



夢に向かってチャレンジ！



(4) 登下校時の対策

- 下校時の昇降口等での「密」を避けるため、学年ごとの時間差を設ける。

(5) 給食時（昼食時）の対策

- 児童や教職員の配膳前や食事前の手洗いを徹底する。
- 配膳台や机上の消毒を行う。
- 机を向かい合わせにしない。飛沫を飛ばさないため、会話を極力控えさせる。
- 食事中は、机上にハンカチを置き、咳エチケットを徹底する。
- 給食の配膳を行う児童及び教職員の健康状態、服装、手指の洗浄等を確認する。



学習活動・部活動について

- 当分の間「3つの密」を避けることが難しい活動は行わない。
- 共用の教材、教具等を適切に消毒するとともに、それらを用いる前後での手洗いや除菌を徹底する。
- 部活動は、短時間、少人数（パート別など）での活動から段階的に再開する。 ※ 6月8日（月）からの予定
- 活動の特性を考慮しつつ、可能な限りの感染リスクを下げる工夫を行う。



本格的な学校再開を控え、職員間で、さまざまな活動場面を想定した感染リスクの検討を行いました。今後も必要に応じて検討を加え、野田小の「新しい生活様式」を確立してまいります。不安を感じる部分等がございましたら、電話やメールで、遠慮なくお知らせください。可能な限り、改善を図ってまいります。一緒に、この難局を乗り越えていきましょう。

☎：024-557-4259

✉：noda-e@fukushima-city.ed.jp

「笑顔」にっこり、「言葉」はっきり、「時間」きっちり